

## 2012(平成24)年度 第2回NBRPショウジョウバエ運営委員会 議事要旨

日時：2013(平成25)年2月22日(金) 15:00～16:10  
会場：国立遺伝学研究所研究本館3階セミナー室

出席者：小嶋(委員長)、井垣、伊藤、嘉糠、上川内、木村、佐藤、鈴木、丹羽、松尾、  
松田、山崎、上田、和多田の各委員  
欠席者：明石、倉永、後藤、多羽田の各委員  
オブザーバー：近藤、矢野(遺伝研)、高野、都丸(工繊大)、栗崎(杏林大)  
事務局：研究推進課副課長、研究推進チーム係長、事務職員

### 【議事】

#### 1. 今年度の事業報告と来年度の計画

資料1～3に基づき上田委員から、来年度事業計画書に記載した内容を元に、リソース全体の今年度実績及び来年度計画について説明があった。  
その他、各機関より以下の報告があった。

- ・国立遺伝学研究所(上田)：  
H24の計画項目(RNAiシステムの収集・維持・提供、バックアップ体制の整備、データベース整備、広報について)  
H25年度の計画(H24に加え、遺伝子組換えシステムの復元)について
- ・京都工芸繊維大学(伊藤)：  
H24年度事業報告、H25年度事業計画(システムの収集・維持・提供、データベースの充実、リソースの品質管理、リソースの品質向上、情報公開・広報活動)について  
来年度より分担課題管理者を伊藤教授から高野教授に変更予定
- ・愛媛大学(和多田)：  
H24年度報告(収集・維持している系統数、提供、課金状況、DB公開状況)について  
H25年度計画(系統数の増加、新たなデータベースの作成、バックアップ、バーコードプロジェクトに沿う形での種の同定、品質管理、付加価値の付与、積極的な広報活動)について
- ・杏林大学(松田)：  
H24年度収集・維持・提供状況について  
H25年度計画(システムの受入、バックアップ体制の整備、講習会の開催)について

#### 2. 情報WGについて

資料2に基づき、上田委員から、第3期の目標の一つになっている統合DB構築に向けて、その機能・内容を検討するため、小嶋(委員長)、影山(神戸大)、高野、都丸(工繊大)、上田(遺伝研)の5名にて、ワーキンググループを「NBRP情報センター」内に設置し、3/11に第1回会合を開催する旨の報告があった。また、統合DBの目的、今後の予定についても説明があり、問題及び改善点として、e-MTAの簡素化、回収費用の各機関への配分について発言があった。

#### 3. 遺伝子組換えショウジョウバエの拡散防止措置について

資料1に基づき、上田委員から、全国大学等遺伝子研究支援施設連絡協議会(遺伝子協)のホームページに、ショウジョウバエリソースの拡散防止措置の例について、検討作成したものが掲載された旨の報告があった。

併せて、文部科学省ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室から、組換え施設見学の依頼があり、2/13に遺伝研に担当官の来所があった旨の報告があった。

#### 4. ショウジョウバエ多様性研究会について

配付資料に基づき、近藤オブザーバから「ショウジョウバエ多様性研究会～「キイロ」でないショウジョウバエ研究の発展を目指して～」と題して、来年度7～9月頃に開催を検討している旨の紹介があり、ショウジョウバエ分類講習会の再開、ショウジョウバエ種研究者によるシンポジウムの同時開催、今後どのようなリソースが必要となるか、コミュニティとしてあるいはNBRPとしてどのような協力・支援体制の構築が可能か議論していきたいとの説明があった。

#### 5. その他

- ・ 佐藤委員から、J-FLYの活動状況及び今後の活性化と、日本ショウジョウバエ研究会(JDRC)としてどのようにサポートしていくかという点で情報提供があった。
- ・ 山崎委員から、データベース上の個人情報等の取り扱いについて発言があり、上田委員より今後改善のため相談していきたいとの話があった。
- ・ 上田委員から、基盤技術整備プログラムのH24年度の状況及びH25年度に向けたヒアリングの実施状況について報告があった。

以 上